



税に関する作文

十一月十一日から十七日までは「税を知る週間」です。特にことは、地方税法が定められてから三十年になりますので、その記念事業として、日光市納税貯ちく組合連らく協議会と日光市では、市内の小学校五・六年生のみなさんから「税に関する作文」をば集しました。

優しゅう賞に選ばれた作品五点は次のとおりです。また、優良賞には、次の七点が選ばれました。

◎優良賞

日光小	六年	桜井 弘
清滝小	六年	関山久美子
野口小	六年	高緑英美子
中宮祠小	六年	伊藤 真美
所野小	五年	杉浦 賢一
小来川小	五年	田中 一広
安良沢小	六年	高野 明美

税について

日光小五年 根本純子

「お父さんが、毎日一生けん命お仕事をしていただくお金の中から納めなければならぬ税金や、たばこ・お酒・自動車などのようないろいろな品物を買ったときに支払う値段の中にふくまれてくる税金などがあるのよ。」



「銀行に自動車税を納めてくるからね。」
と言い残して出て行った母、このとき、初めて耳にした税という言葉。私にとってあまり関係ないという気持ちがあったのか、気にもとめずに、聞き流していました。でも、七月十八日の夜のことでした。

という母の話を聞いて、「税」を身近に感じたり、びっくりしたりしました。私もよく買い物します。ですから、私も税金を納めていることになりました。全く想像も

していませんでした。

では、そういう税金はどんなことに使われているのでしょうか。先生に勧められて「広報につこう」四月号を見ました。また、びっくりしました。本年度は教育費をトツブに、総務費、商工費、民生費、土木費、公債費、消防費、農林水産費、その他という順にいろいろな方面に使われるのです。私達子どもに直接関係のある日光小学校建設や清滝小学校体育館建設などの費用は教育費にふくまれていることもわかりまし

税金を役立ててほしい

安良沢小五年 石原久美子



でかわなければなりません。それから、もつとじゅうだいなことに、わたしたちの今住んでいる市町村はどうなるでしょう。おそらく今のように住みよい所ではなかったでしょう。

道も悪く、県庁や体育館などもたななかつたでしょう。だから税金は私達にとって大切なものなのです。ぜひ税金をごまかしたりしないようにしなければならぬと思います。

先生がおもしろい話をしてくれました。酒にも税金がかかっています。でも、こぼすお酒がねだんの中味で、飲んでるのが税金なのだ。

タバコは、吸った分が税金で、捨てる部分がねだんだ。と、話してくれました。ほんとうにおもしろい話でした。

税金となるものは、会社などで働いている人の血や汗のかたまりと考えられます。この税金は、国のため、みんなのため、役立っています。だから、税金をじょうずに使ってほしいと思います。